

高松市立太田小学校 体力向上プラン

【学校教育目標】

10年後を見通し、社会に参画する太田っ子の育成

【本校の現状と課題】

- ①「新体力テストの数値分析の結果」より
 - 男女とも、多くの学年で握力と上体起こしの記録が低い。
 - 3・6年生以外の新体力テストの総合評価 $\{(A+B) - (D+E)\}$ の数値がマイナス値である。
- ②「運動に対する意識・運動習慣」についての分析より
 - 外遊びをする児童が固定化されている。
 - 「太田リンピック強化月間」の時期が適切ではなかった。

【取組み】

体育館開放

- ・行事などで体育館を使用しないときは、1学年ごとに担任管理のもと、安全に配慮し、開放する。
- ・クラスごとに遊びを計画し、クラスの絆を深めながら楽しく体力を高める。



クラスマッチ種目の実施

- ・3年生以上で行う。各学年の実態に合わせて行うことにより、仲間づくりに有効であることを知らせる。
- ・結果のみにこだわるのではなく、スポーツマンシップを大切にすることも学べるようにする。



太田リンピック強化月間

- ・常時的に体力向上に取り組み始めるよう、「太田リンピック」というミッションカードを作成し、実施する。
- ・運動委員会を中心に、強化月間を設定し、記録測定会を開いて、意欲付けを図る。



【目標】

- ①「新体力テストの数値における目標」
 - 全ての学年において、「体力調査合計点を香川県の平均以上にする。
 - 全校生の総合評価の人数 $\{(A+B) - (D+E)\}$ の数値を半分以上プラス値にする。
- ②「運動に対する意識・運動習慣における目標」
 - 太田リンピックの金メダル達成率を70%以上にする。
 - 体育の授業が好きと答える児童の割合を、90パーセント以上にする。